

小樽市立長橋小学校だより

令和6年9月27日発行 No. 7



# ながはし

【重点教育目標】

いきいきと学び 未来を創る  
長橋の子

<学校教育目標> かしこく なかよく たくましく



長橋小HP

## 『ほめる』『認める』『価値付ける』

校長 及川年彦

令和6年度のスタートに当たって、全教職員で確認したことの一つとして、表題にある『ほめる』『認める』『価値付ける』があります。これは、子どもの自己肯定感を高めるためです。自己肯定感が高い人は、次のような特徴があるとされています。①何事も前向きに考え主体性がある。②失敗を恐れずチャレンジする。③他人の意見を否定せず尊重する。など

1 学期末全校児童、そして保護者の皆様にご協力いただいたアンケートに次の設問があります。

〔児童アンケート〕「先生は、あなたのよいところやがんばっているところを認めてくれますか。」において、「認めてくれる」「どちらかといえば認めてくれる」と回答した割合が **98.2%** でした（令和6年度全国学力・学習状況調査児童質問紙では、全国平均 89.9%）

〔保護者アンケート〕「学校は、お子さんの学習の状況やよいところを適正に見てくれていますか。」において、「見ている」「どちらかといえば見ている」と回答した割合が **94.1%** でした。

この結果から、本校の先生方は「子どもたちの自己肯定感を高める指導や肯定的な言葉がけを行ってきた。」といえますし、何より子どもたちが先生方の指導や言葉がけをしっかり受け止めていることをたいへんうれしく思います。

これからも、本校では子どもたちが様々な体験を通して成就感や達成感を味わったり、他者から認められたりして、自分への肯定的な気付きを促すことができるよう取り組みます。

ご家庭においても、子どもたちのよい行いや、望ましい行動が増えるよう、積極的にほめたり、成功体験を積みせたりするような働きかけをお願いします。

### 令和6年度 学童・生徒のボランティア活動普及事業協力校

北海道社会福祉協議会では、学校において福祉活動、福祉の学習が推進されるよう、学童・生徒のボランティア活動普及事業を昭和52年より実施してきました。今年度は、本校がその協力校として活動しています。その主な活動内容は、「児童会によるリングブルの回収」「高学年の総合的な学習の時間における福祉の学習」「学校行事への地域の方々の招待」「共同募金の実施」などです。その様子は、学校だよりや学校ホームページで紹介していきます。

## 『長橋中学校区小中一貫教育全体会』

9月18日(水)、本校に長橋中学校区4校の先生方が本校に集まり、今年度の長橋中学校区小中一貫教育の「全体会」ならびに「分科会」が開催されました。

全体会に先立ち、本校の12学級全ての授業を公開しました。集まった先生方が熱心に参観される中、子どもたちはいつもどおり授業に真剣に取り組んでいました。大変立派でした。



その後、体育館で行われた「全体会」で今年度の小中一貫教育の全体の方向性が説明され、「分科会」で取組の具体について話し合いが行われました。小中学校の9年間を通して子どもの成長に関わる教職員が、一体となって「長橋の子」を育てていくために、大変有意義な時間となりました。



## 『子どもの安心・安全サポート活動』への協力について(お願い)

「小樽市における『教育の日』を推進する会」が主催する「子どもの安心・安全サポート(見守り)活動」が、今年も10月15日(火)から23日(水)の間に下記の要領で実施されます。本校PTAも趣旨に賛同し、活動に協力をさせていただきます。つきましては、保護者の皆様、地域の皆様にも広くご協力を賜りたく、お願い申し上げます。

1. 実施時期 令和6年10月15日(火)～10月23日(水)  
(登校日の10月15日, 16日, 17日, 18日, 21日, 22日, 23日の7日間)
2. 実施内容 子どもたちの見守りや声かけ
3. 実施時間 本校の登校時、下校時、放課後  
(可能な時間帯で結構です。)
4. 実施場所 本校の校区内  
(自宅の前、お勤め先の玄関前、通勤途中でも結構です。)
5. その他 特に報告は必要ありませんので、可能な時間帯や場所でご協力をお願いします。

4月のスタートから、早いもので今年度も半分が過ぎました。この間、保護者、地域の皆様のご理解とご協力のもと、教育活動を順調に進めることができました。改めてお礼を申し上げますとともに、今後も変わらぬご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。